



『日本大判写真展』2020 京都展 展示会場

「日本大判写真展」2020 京都展 終了報告

会長 田中 明

場者でした。協会、会員各位の協力の下、何とか展覧会も成功言えると思います。



搬入・展示作業のメンバー



来場者の様子

「日本大判写真展」2020京都展は、1月13日(月)に搬入、1月14日(火)から1月19日(日)まで展示、1月19日(日)、20日(月)に搬出しました。天候にも恵まれ約1,800名の来

しかしながら、以後の教訓ともいえる件も多々あります。担当当番日に欠席した会員により、他の当番会員に負担を掛けることになりました。以後このようなことは絶対ないこととする。前述の様な件が続けば展覧会を開催する事自体にダメージとなるので、次回

2021京都展より会場当番の担当については、より厳密に管理します。

いずれにしても、会員各位の協力の下に展覧会は開催できるという、至極当然な「会員による作品展示会」です。

訃報

会長 田中 明

日本大判寫眞家協会顧問である玉田 勇先生が、令和2年1月8日死去されました。奥様より私、田中へ1月25日に電話で連絡がありました。自然死で90歳でした。

協会（運営委員、実行委員、会員、名古屋支部会員）を代表しまして心よりお悔やみ申し上げます。

なお2020京都展、出展作品は先生最後の出展としまして“長年の労”としましてしめたいと思います。

2月度研究会のご案内

会長 田中 明

日時：2月15日（土）13:30～17:00

場所：大阪写真会館 4階会議室

内容：

1. 2020京都展の問題点、反省会、
2. 玉田先生訃報の件

2月モノクロ部会例会のご案内

モノクロ部会 松本 憲治

モノクロ部会の2月例会を下記の通り開催します。

日時：2月9日（日）13:00～15:00

場所：神戸 B&W Lab.内 暗室

※10時頃からプリント出来るよう準備します。当日、プリント作業を希望する方は早めに暗室へお越しください。

※会員以外の方で、暗室作業に興味のある方は、自由に参加下さい。

2021京都展について

会長 田中 明

「日本大判写真展」2021 京都展の開催が決定しました。

場所：京都市京セラ美術館（旧京都市美術館）

本館 南館2階 208, 209号及び事務室

※詳細は3月運営委員会で詰めます。

日時：2021年3月16日（火）～21日（日）

搬入：3月15日（月）午後

搬出：3月22日（月）午前

※時間は多少変更有り、搬入、飾り付け、搬出等は2020展に準ずる。

事務局便り

事務局 高田 幸二

『日本大判写真展』2020は無事終了しました。開催6日間に約1,800名の来場者があり、会員の皆様は満足で来たと思います。本年度はマルイ美術に頼らず、搬入、展示、搬出、作品返送を会員の手ですべて行いました。

1月13日（月）は搬入日でした。堀内カラーの担当者末永氏が、自ら東京から1Box車で作品を運んでくれました。午後1時に作品を受け取り、所定の場所に展示作業開始しました。当初予定していたのは9名でしたが、他に末永会員のご友人2名の方にお手伝いいただきました。展示作業は初体験だということでしたが、すぐに要領を呑み込み、スムーズに展示作業が進みました。感謝しています。

1月14日（火）午前中も会員5名で、残りの展示作業を行いました。



作品展示作業の様子

1月14日(火) 13:00から開場しました。当初予定の当番は9名でしたが、2名会員の応援があり順調にスタートを切ることが出来ました。

1月15日(水) 写真仲間がやってきました。大判作品を見終わった後、大判カメラ体験会に参加してくれました。その体験談がその人のホームページに記載されました。安川会員の指導を受け習得した大判カメラの操作方法が極め細かく描かれています。皆様、インターネットで「ぶつくさ日記」を検索し是非見てください。面白いですよ。



大判カメラ初体験会

1月19日(日) 15:00までの会期中は順調に入場者がありました。15:00より作品の箱詰め、ワイヤーの取り外しの作業を開始しました。しかし当番欠席があり会員3名となりました。たまたま会友出展者が来ており手伝って戴いたのと、サカイマシーンツールの東様にも手伝って戴き17:00までに何とか箱詰め出来ました。

1月20日(月) 午前に、搬出と運搬作業を行いました。京都市美術館から作品を搬出し、橋本会員事務所に運搬、荷下ろし作業を行いました。

作品返送作業は当初4日間を予定していましたが、効率よく作業が進み1月21日(火)と22日(水)の2日間で完了しました。もし作品が未着の場合は、事務局へ連絡下さい。

1月27日に原版フィルムを返送しました。

なにぶん、初めての作業が多く、うまく行かなかったこともありました。2月の研究会の議題は『日本大判写真展』2020の反省となります。今後の『日本大判写真展』の参考にしたいと思いますので会員皆様の多数参加を

お願い致します。またご意見をお聞かせ下さい。